

大切な航空機部品の輸送を可視化する

世界をリードする航空会社 ユナイテッド航空は、時に機体の修理に必要な航空機部品を世界中へ運びます。仮に、修理に不可欠な航空機部品が届かず、空港に駐機を余儀なくされた場合どのようなことが起こるでしょうか。遅延、ルート変更のみでなく、代替機の確保、乗務員の変更・追加、チケットの払い戻し・再予約の手配など一日 \$100,000 を超える大変高額な費用がかかってしまうのです。また、修理の遅れが乗客のその後のスケジュールに多大なる影響を及ぼすことだってあるのです。

このような事態を回避するため、ユナイテッド航空では SenseAware® を用い、大切な航空機部品を管理しています。例えば、同社にはボーイング 787 型機の修理に欠かせない重要なソフトウェアを搭載したノートパソコンがあります。決して破損が許されないこの貴重なノートパソコンを運ぶ際には、SenseAware を使用して輸送を管理しています。

午前 6:35

ノートパソコンをデンバーへ

- ユナイテッド航空ボーイング787型機がデンバー国際空港に着陸。
- 一方、ヒューストンでは機材管理班が修理に欠かせないソフトウェアを搭載したノートパソコンに SenseAware を同梱し、デンバー行フライトに乗せる。
- SenseAware により、ノートパソコンがヒューストン・ジョージブッシュインターコンチネンタル空港ゲート付近のジオフェンス(仮想的地理境界線)を出たことが地上スタッフへ通知される。

午前 8:35

無事ノートパソコンが到着、修理完了

- SenseAware により、地上スタッフへノートパソコンがデンバー国際空港のジオフェンスへ入った旨が通知され、乗務員へ伝えられる。
- SenseAware の露光データから、輸送中にノートパソコンが光にさらされていないことを確認。不正開梱なく無事到着。

午後 4:17

次の目的地へ

- 修理完了後ノートパソコンはヒューストンへ、787型機と乗務員は次の目的地へ向けて出発。
- SenseAware により、ノートパソコンがデンバー国際空港ゲートのジオフェンスを出た旨、地上スタッフと機材管理班へ通知される。

午後 6:45

予定外のルート変更、ロサンゼルス到着

- ノートパソコンを運ぶ飛行機はロサンゼルス国際空港へ行先を変更。
- 機材管理班は SenseAware の位置情報機能を使って、ノートパソコンがロサンゼルス国際空港に着いたことを確認。
- ノートパソコンがヒューストンに向けてロサンゼルス空港を出発した際に機材管理班へ通知が配信されるよう設定。

午後 10:47

ヒューストンへ到着

- 機材管理班は、ノートパソコンがヒューストン・ジョージブッシュインターコンチネンタル空港のジオフェンスに進入した旨の通知を受け取る。
- 露光データからノートパソコンが不正開梱されていないことを確認。
- 機材管理班が飛行機からノートパソコンを回収し、機材保管場所に戻す。

Be in control.

SenseAware についての詳細は、営業担当までお問い合わせください。